

1. 教育計画

公衆衛生看護学

| | | | |
|------------------|---|------|---------|
| 分野 | 統合分野 公衆衛生看護学 | 科目名 | 健康教育論 I |
| 単位・時間 | 1 単位・15 時間 | 対象学年 | 3 年生 |
| 方法 | 講義、演習 | 時期 | 前期 |
| 講師名 (担当授業時間数) | 専任教員 小山 陽子 (8 時間) 外部講師 後藤 あや (4 時間) 外部講師 日高 友郎 (2 時間) | | |
| 実務経験 | 看護師として星総合病院 6 年 4 か月 | | |
| 学習目標 | 1. 健康教育の理念と目的を理解する。 2. 健康教育・健康学習の方法について理解する。 3. 行動変容理論について理解する。 | | |
| 成績評価方法 | 筆記試験 100 点満点とし、60 点に満たない者は再試験を行う。 * 態度：記録物の提出期限・演習中の態度（演習への取り組み方）も評価に含む。 | | |
| 使用テキスト | 最新保健学講座 別巻1 健康教育論 :メチカルフレンド社 健康行動理論の基礎 ~生活習慣を中心に~ :医歯薬出版 | | |
| 参考文献 | | | |
| 履修上の留意 | <ul style="list-style-type: none"> 提出物は提出期限を厳守すること。 受験資格：規定時間の講義への出席 グループワークの参加状況も評価に含む。 | | |
| 講師からの メッセージ | 健康教育について、基本的な目的・方法を共に学んでいきましょう。 | | |

2. 授業計画

| 回 | 時間 | 主題 | 授業内容 | 形態 | 担当者 |
|---|----|----------|---|----------|-----|
| 1 | 2 | 健康教育の概念① | 健康教育について <ul style="list-style-type: none"> 健康教育の定義 健康教育の目的・目標 保健行動について | 講義 | 小山 |
| 2 | 2 | 健康教育の概念② | 健康行動理論について <ul style="list-style-type: none"> 理論の定義 現場への応用（演習） | 講義 演習 | 小山 |
| 3 | 2 | 健康教育の方法 | 健康教育に必要な技術の概要 <ul style="list-style-type: none"> 健康教育の方法と特徴 教育技術 学習方法 教育媒体とは | 講義 | 小山 |

| 回 | 時間 | 主題 | 授業内容 | 形態 | 担当者 |
|---|----|-----------|--|----------|-----|
| 4 | 2 | 健康教育の展開過程 | 健康教育の展開過程について <ul style="list-style-type: none"> • 健康教育の企画 • 健康教育の目的・目標の選定 • 健康教育の方法の選定 • 健康教育の企画書作成 • 健康教育の評価 | 講義 | 小山 |
| 5 | 2 | ナッジ | ナッジと保健：行動を後押しする仕組みの科学 <ul style="list-style-type: none"> • ナッジの実例 • ナッジの背景と理論 • ナッジを作る、評価する | 講義 | 日高 |
| 6 | 2 | ヘルスリテラシー | ヘルスリテラシーとニューメラシーの定義 | 講義 演習 | 後藤 |
| 7 | 2 | | ヘルスリテラシーと健康 健康情報の評価方法 健康情報の改善方法 | | |
| 8 | 2 | 評価 | 筆記試験 | | 小山 |